

事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和5年2月1日公表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	人数が多いときは、机を移動するなどして、スペースを確保しております。	
	2	職員の配置数は適切である	7	0	職員数は配置基準を満たしたうえで専門職も配置しております。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	0	わかりやすく、構造化された環境になっています。 玄関前に段差がありますが、事業所内は段差がないバリアフリー空間となっております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7	0	1～2時間おきの消毒・換気を徹底しており、日々の清掃もしっかり行い、子ども達が安心して利用できるような心がけております。	
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	7	0	月2回の会議をおこない、全職員が参加して、業務改善について討議しております。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	初めての評価を実施し、更に送迎時の会話の中でご意見をいただいた際には、ご意向を把握し会議で話し合い、改善を図るように努めております。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	COMPASS 発達支援センター公式Web サイトにて公開しております。	今後も公式Webサイトで公開してまいります。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	7	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	コロナ禍のため、外部研修への参加は出来ておらず、今年度は本社で作成された研修動画等を用いた研修を実施し、資質向上に努めております。	
適切 な 支 援 の 提 供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	0	定期的なアセスメントをとる中で、保護者様のニーズやお子さまの状況等を把握した情報をもとに、支援計画を作成しております。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0	標準化されたアセスメントツールで児童の状況を確認しております。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	0	児童の課題を整理し、ガイドラインの項目から必要な支援項目を選択し、具体的な支援計画を作成しております。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	0	ひらがなカード、数唱など毎回取り組む子には職員間で共有しています。 支援計画は、全職員が常に確認し、計画に沿った支援に努めております。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	児発管を中心として職員全員がアイデアを出し合いながら、プログラムを立案しております。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	日々の記録から成長度合いを確かめ、また当日の様子を見ながらいくつかの活動を選択するなど、各職員が固定化しない活動内容を工夫しております。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7	0	必ず個別での活動を実施しており、集団での遊びを通してコミュニケーションを取る機会を増やしております。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	支援開始前には職員が担当する児童の支援内容や役割分担を確認しております。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	送迎やシフトの時間差のため毎日ではありませんが、変化や気づいたことがある場合には必ず共有するようにしております。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	日々、支援終了後には経過記録等を記入し、職員間で共有しております。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0	定期的にモニタリングをおこない、現状把握、計画の見直しを実施しております。		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	児童の状況を最も理解している職員や児発管が参加しております。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	0	関係機関と連携して支援を実施しております。	
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	7	現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	7	現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0	電話や必要に応じて訪問をすることで情報共有や相互理解を図っております。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0	主に送迎の際や電話や訪問の際に、情報共有を心がけております。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	7	新型コロナウイルス感染拡大のため参加の機会を作ることができませんでした。	今後も積極的に連携を取り合い、コロナ収束後には研修や助言を受けるなどを心掛け、他事業所との繋がりを大切にまいります。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	7	新型コロナ感染拡大のため、交流は実施できていません。	現在はコロナ禍であり、事業所発生の交流会の開催は大変難しいため、事態の収束後には保護者様のご意向に沿いながら検討してまいります。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加している	0	7	新型コロナ感染拡大のため、参加は控えさせていただきます。	今後協議会が開催される場合は、積極的に参加し、児童への支援に繋げよう努めてまいります。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	家庭連携として様子や悩み、対応策などを送迎時にお話しております。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	7	0	送迎時や必要に応じて面談、訪問を実施し、ご相談に対するアドバイスをさせていただいております。		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時に、説明させていただいていますが、保護者様からご質問があった場合には、その都度丁寧な説明をするように心がけております。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7	0	支援計画を提示し、目的や内容について詳しい説明をおこない、同意をいただいております。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	保護者様のご相談やお悩みは丁寧に傾聴し、職員間で話し合い、電話や面談での支援に努めております。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	7	コロナ感染症予防の観点から今年度は実施できていません。	保護者会等の開催については、コロナの収束後に、保護者様のご意向に沿いながら検討してまいります。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	職員間での話し合いを実施し、迅速な対応ができています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	COMPASS だよりを季刊発行、毎月お便りを作成し、保護者様へ配布しています。 このほか公式Web サイトでブログ、YouTube で療育チャンネルを運営し、各種SNS でも情報発信しております。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7	0	職員全員が十分注意し、施錠した書庫で管理しております。 また、書類等を破棄する場合はシュレッダーを使用するなど、細心の注意を払っております。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	児童とは個々の特性に合わせた伝達手段を選択し、わかりやすい声掛けのうえ、意思を確認しています。 保護者様とは連絡帳、電話、面談などその時点で最適な方法を選択し、専門用語を避け、ご理解いただけるまでご説明しております。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	7	現状では実施できていません。	現在コロナ感染症予防のためおこなっていませんが、コロナ収束後には、保護者様のご意向に沿いながら検討してまいります。
	非 常 時 等 の 対 応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	0	保護者様にも見やすい場所に掲示しご覧いただき、どのような場合でも全職員が対応できるよう訓練も行い、対応に努めております。
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	避難訓練で絵本等を使って分かりやすく説明できるように努めております。	
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	0	保護者様に十分に確認をおこない、緊急時には全職員が対応できるよう共通理解を図っております。	
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0	契約時にお話を伺い、食べ物を提供する際はその都度、事前に保護者様に説明し、同意をいただいております。	
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	ヒヤリハットが発生したときには、必ず記録し、記録を全職員で回覧共有し周知ミーティングを行いながら、再発防止に繋げております。	
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	虐待防止のために事業所内でできる研修を実施し、全職員一貫した対応に努めております。	
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に、事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	0	契約書類に身体拘束についての記載があり、生命、身体保護のためにのみ、やむを得ず行う場合は保護者様の同意を得るようになっております。	